

令和3年度10月定例記者会見 次第

日時：10月25日（月）14時ごろ

※一般社団法人SVI推進協議会設立会見終了後

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長

関係部課（企画部）経営戦略課

（教育部）教育総務課

- 1 市長あいさつ・市長短信 ● 短信資料

- 2 11月のイベント ● イベント情報

- 3 案件
(1) 小規模特認校・長糸小学校で 他校区の児童受け入れ可能に
(教育総務課) ● 資料1

(2) ふるさと応援寄附パンフレット『GOOD JOBS ITOSHIMA』VOL.2を発行
(経営戦略課) ● 資料2

- 4 懇談・その他

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：11月22日（月）9時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

長糸小学校 他校区の児童の受け入れ可能に 糸島市立学校小規模特認校制度の導入

糸島市教育委員会は、小規模特認校制度を導入し、令和4年度から長糸小学校で、他校区に居住しながら、転・入学を希望する児童の受け入れを開始します。

対象は糸島市内に居住する児童で、入学・転入学するには申込みが必要です。

● 小規模特認校制度

糸島市教育委員会が小規模特認校として指定した学校へ、糸島市内に住所を有する児童等及びその保護者が希望すれば、市内全域から入学・転入学（特認入学）することができる制度です。

● 小規模特認校に指定する学校

糸島市立長糸小学校（糸島市川付 847 番地）

● 制度導入の経過

長糸小学校は学級数が6学級（各学年1学級）で、長い間クラス替えができない状況が続いています。

その長糸小学校の学校運営協議会において、長糸小学校を望ましい学校規模に近づけるために、他の校区の児童を長糸小学校に受け入れられるよう、小規模特認校制度の導入を糸島市教育委員会に要望することが、令和2年度末に決定されました。

そこで、糸島市教育委員会では、長糸小学校が令和4年4月から特認入学による児童の受け入れができるよう、長糸小学校を糸島市で最初の小規模特認校に指定しました。

● 特認入学による児童等の募集人数

長糸小学校の令和4年4月特認入学の募集人数は、各学年3人程度（全体で18人程度）を上限とします。

なお、毎年度の特認入学の募集人数は、小規模特認校の校長と教育委員会とで協議のうえ、決定します。

【参考】長糸小の児童数（令和3年5月時点）

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
児童数	13 人	20 人	20 人	23 人	19 人	15 人

● 特認入学の時期

原則、毎年4月1日とします。ただし、教育委員会が特に認めた場合は、年度途中の特認入学も可能とします。

● 応募要件

糸島市内に居住、又は居住する予定である児童等及びその保護者が、以下の要件を理解したうえで、特認入学の申込みをすることが必要です。

- 1 通学を希望する小規模特認校の教育活動方針に賛同し、協力すること。
- 2 保護者は、小規模特認校のPTA活動等について十分理解し、積極的に参加すること。
- 3 保護者の責任及び負担で、児童等を通学させること。
- 4 原則として、卒業まで小規模特認校に就学すること。
- 5 転入の場合は、転入する前の学校で給食費その他校納金の未納金がないこと。
- 6 特認入学後、小規模特認校で給食費その他校納金の未納を発生させないこと。

● 応募手続き

(1) 応募書類の配布

応募に必要な書類は、糸島市教育委員会教育総務課及び長糸小学校にて配布します。
なお、市ホームページからダウンロードし印刷したものを使用することもできます。
※糸島市教育委員会閉庁日と学校休業日は、窓口での配布は行いません。

(2) 応募方法と募集期間（申請書受付期間）

書類に必要事項を記入のうえ、令和3年11月1日（月）から令和3年12月28日（火）までに、長糸小学校へ提出します。※学校休業日は除きます。

また、学校長が、児童及び保護者と面談を行いますので、書類提出時に面談日を設定します。

(3) 特認入学の通知

令和4年2月末日までに、特認入学の可否について保護者に通知します。
※応募人数によっては抽選を行う場合があります。

(4) 特認入学の取消

特認入学の許可通知後、応募書類の内容と実態が異なった場合や、この制度の目的に合わない事由が生じたと認められたときは、特認入学を取り消す場合があります。

● 広報関係

広報いとしま11月1日号に記事を掲載するとともに、市ホームページにて制度導入の情報を公開します。

《問い合わせ》

【制度に関すること】

糸島市教育委員会 教育総務課 総務係
TEL092(332)2091

【学校に関すること、申請書提出先】

糸島市立長糸小学校（糸島市川付847番地）
TEL092(322)2920

小規模特認校

糸島市立 **長糸小学校**

入学・転入学 **児童募集**



募集期間:令和3年 11月1日(月)~12月28日(火)

小規模特認校とは、糸島市内に居住する児童等であれば、市内全域から入学・転入学することができる学校として、糸島市教育委員会が指定した小規模な学校です。

特認校に指定した長糸小学校は、各学年20人前後の小規模校で、自然に恵まれた環境を生かして、豊かな人間性を育むための教育活動を展開しています。

地域夏祭り



芋ほり



川遊び



大自然に囲まれ 地域交流の中で

たくましく育つ “長糸っ子”



四季折々の自然



地域交流



全校田植え

●問い合わせ

【制度に関すること】糸島市教育委員会 教育総務課 ☎092(332)2091

【学校に関すること】糸島市立長糸小学校 ☎092(322)2920

(糸島市川付 847 番地)

詳しくは、糸島市ホームページをご覧ください

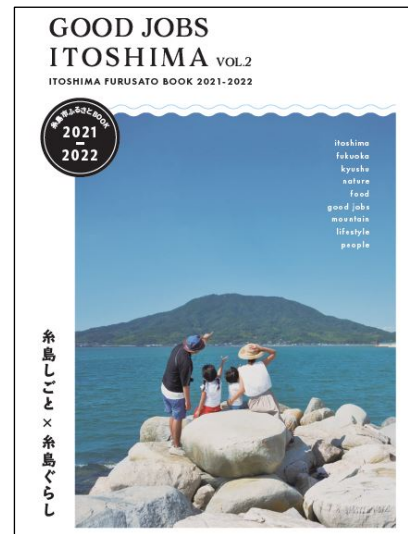


糸島市ふるさと応援寄附返礼品カタログ 「GOOD JOBS ITOSHIMA」VOL.2 を発行 ～素晴らしき「糸島しごと」の世界～

●発行の趣旨

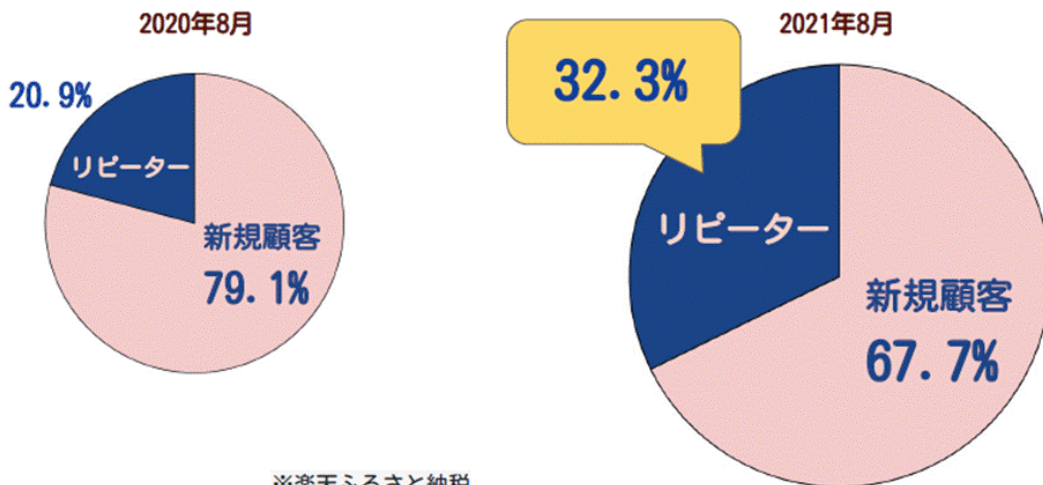
寄附者へのお礼と寄附の使い道を伝えるとともに、糸島市内の魅力的な事業者やその返礼品の紹介を通して「糸島しごと」「糸島の暮らし」の魅力を知ってもらうことにより、さらに糸島市に関心を持っていただき、リピーターとなってくださるファンの増加を図ります。またふるさと応援寄附をきっかけに、次は「糸島に行ってみたい」という気持ちになるよう作成しています。

- 発行部数 60000部（10月12日に一斉発送）
※11月と12月が年間寄附額の約6割を占める。



上記の目的達成の第1歩として、また寄附額最大化に貢献するため、最も寄附額が多い楽天及びふるさとチョイスポータルサイト過去3年の寄附者(楽天 59,000件、チョイス 1000件)を対象に発送します。※チョイス寄附者の9割はカタログ送付の拒否登録が多い。

昨年は楽天のみ送付しましたが、順調にリピーターは増えています。



※楽天ふるさと納税
最新集計月から過去2年間の購入回数を参照したデータです。

●編集方針（コンセプト）

読者としては、食だけでなく“衣・食・住”など、暮らし全体にこだわりを持ち、地方出身で都内の会社で事務職として働く子育て中の30～40代女性をイメージしました。家族との暮らしに美しさ、豊かさを求め、ライフスタイルに心地いい刺激を感じてもらえることを編集方針としました。

●掲載内容

- 001 寄附金の使い道のお知らせ
- 糸島しごと×糸島ぐらし
- 004 糸島しごと ON/OFF
- 007 糸島しごと道 vol.2
- ITOSHIMA SELECTION
- 008 海の幸×山の幸
- 013 人気返礼品
- 018 寄附金額別返礼品
- 10,000円以下 / 11,000円～20,000円 / 20,000円～30,000円 / 30,000円～50,000円
- 021 定期便
- 022 ITOSHIMA CRAFT MARKET
- 023 A Day in ITOSHIMA 糸島での1日の過ごし方
- 027 ITOSHIMA SPOT MAP
- 028 ふるさと納税お申し込み方法 / EDITORS

去年は「しごと」のみでしたが、「ぐらし」にもスポットを当て、暮らし全体の返礼品、糸島市でのOFFの時間の暮らしを紹介しています。

また、去年のアンケートの要望をもとに、返礼金額別の商品ページも掲載しました。

●WEB アンケート

アンケートも同封し、発送に対する寄附件数、リピート率などをデータとして把握し、今後の取組みに活用します。なお、応募者の中から抽選で30名様に、糸島の素敵なグッズをプレゼントします(応募締切:2022年2月28日)。

●その他情報発信

ブランド・学研都市推進課での糸島市事業者の顔の見えるブランド品紹介チラシとしても活用予定です。

●問い合わせ

糸島市 企画部 経営戦略課 鬼木・馬郡

電話:092-332-2061(内線1313)

Eメール:keieisenryaku@city.itoshima.lg.jp